

社会資本総合整備計画 事後評価

平成 28 年 10 月
岩手県 住田町

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年9月

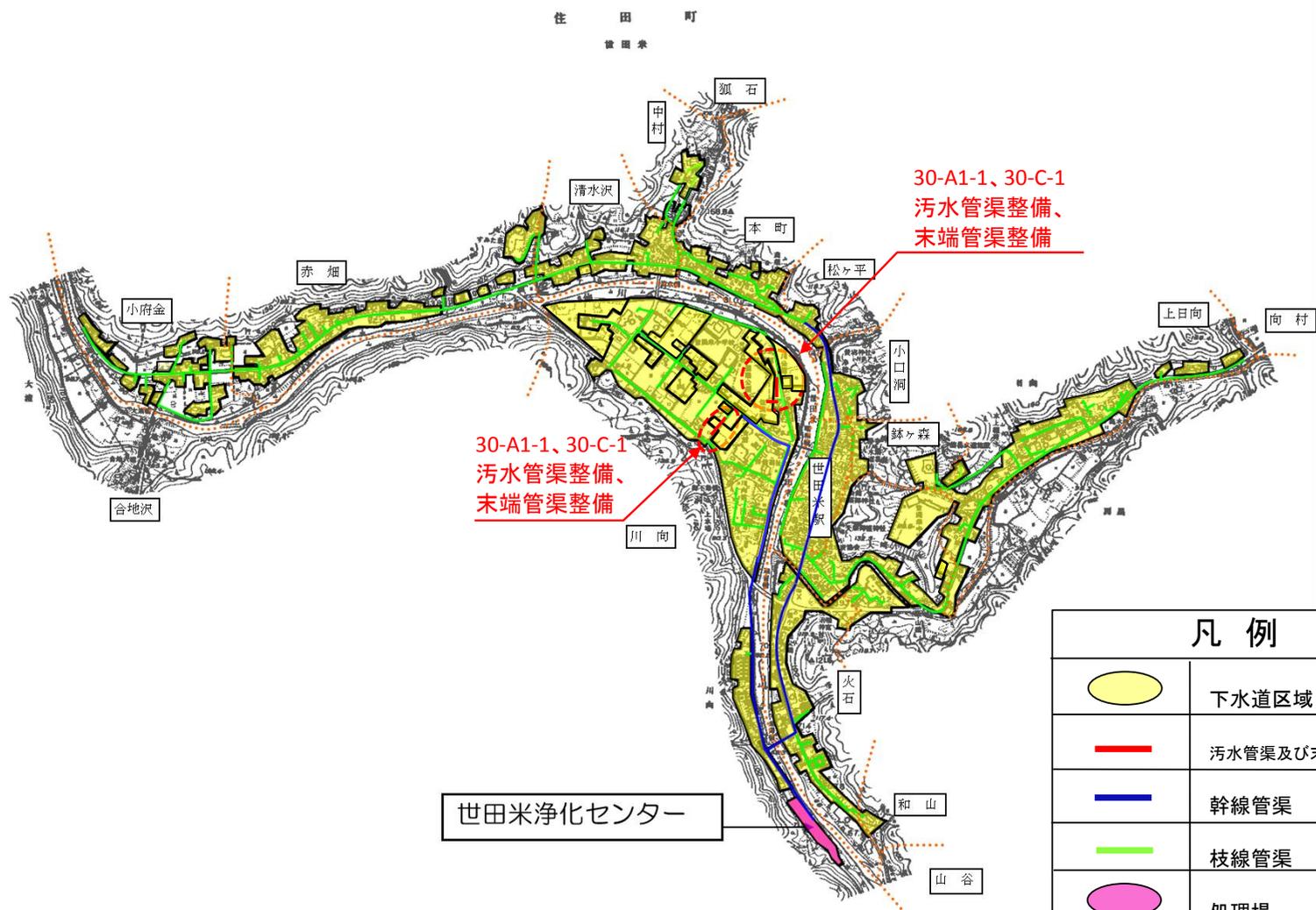
計画の名称	30 住田町公共下水道整備計画																
計画の期間	平成24年度～平成27年度(4年間)					交付対象	住田町										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率を31%(H24当初)から32%(H27末)に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H27末)						
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)									31%	32%	32%						
上段:計画 下段:実施																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	12.9百万円 12.9百万円	A	10.3百万円 10.3百万円	B	0百万円 0百万円	C	2.6百万円 2.6百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	20.0%	20.0%						
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期												
					平成28年9月												
本事業を主管する建設課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。					公表の方法												
					住田町ホームページにて公表												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 下水道											上段:計画 下段:実施						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
世田米処理区																	
30-A1-1	下水道	過疎	住田町	直接	-	分流	新設	污水管渠整備	8.8ha 8.8ha	住田町						10.3	
											合計	10.3					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
30-C-1	下水道	過疎	住田町	直接	-	分流	新設	末端管渠整備	A=2.2ha A=2.2ha	住田町						2.6	
											合計	2.6					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
30-C-1	基幹事業である幹線(30-A1-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に寄与する。																

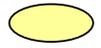
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水管渠及び末端管渠整備を進めることにより、下水道処理人口普及率の向上に寄与した。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 人口普及率）	最終目標値	32.0%	目標値と実績値 に差が出た要因
			1,920人 / 6,000人	
		最終実績値	32.8%	
			1,922人 / 5,860人	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・新たに川向地区に整備した町営住宅団地等に住民が増加し、普及率の向上が図られた。		
3. 特記事項（今後の方針等）				
・本事業において面整備等はほぼ完了したことから、今後は接続率の更なる向上を図り、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。				

(参考図面)

計画の名称	30 住田町公共下水道整備計画	交付対象	住田町
計画の期間	平成24年度 ~ 平成27年度 (4年間)		

世田米処理区



凡例	
	下水道区域
	污水管渠及び末端管渠整備箇所
	幹線管渠
	枝線管渠
	処理場